

CTVC かわらばん！ 2018年1月号

発行者：CTVC-カトリック東京ボランティアセンター
東京都港区六本木 4-2-39 フランシスコ会聖ヨゼフ修道院 2 階

12月17日、カリタス南相馬は開設1年を迎えました。皆様からのご支援により日々の活動を継続しています。CTVCは福島市内の仮設住宅での活動を終了しましたが、今後も被災地の方々とのかかわりを続けていきます。

【活動報告】

CTVC 第145回福島ボラパック
11月24日～25日／福島・福島市
宮代仮設住宅での最後の夕餉の会「赤
ちょうちん宮代」が行われました。福
島名物の円盤餃子をいただきながら、
カラオケで盛り上がり、暖かい雰囲気
のなか、皆さんに惜しまれながらの閉
店となりました。



第31回全ベース会議（研修会議）
11月30日～12月1日

／福島・楡葉町

岩手、宮城、福島のベーススタッフと
全国の支援担当者が集まり、現地での
取り組みなどを共有しました。会議の
前後には南相馬からいわきまで巡り、
福島県浜通りの現状を学びました。

CTVC 第146回福島ボラパック
12月8日～9日／福島・福島市
宮代仮設住宅でもちつき大会と12月
誕生会を行いました。すでに仮設から
転出された方々やこれまで6年半の
間関わってきたボランティアたちが、
集会所での最後のイベントに大勢駆
けつけ、総勢79名で賑わいました。



【原町だより】

福島県・カリタス南相馬で活動するボランティアからの報告です。

東日本大震災とボランティア

その(1) 岩手からカリタス原町ベースへ

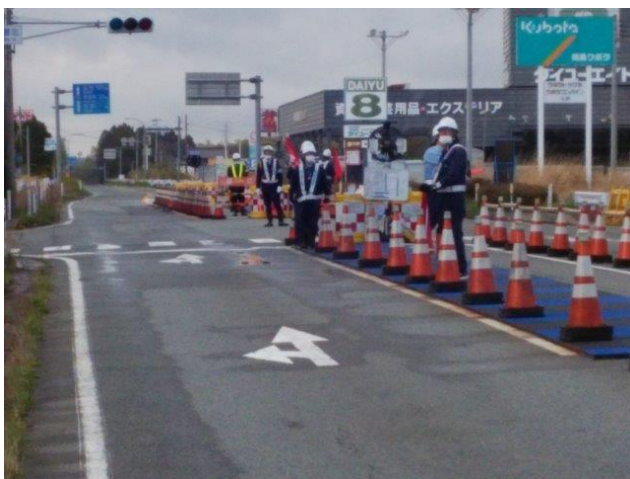
震災発生時の2011年から2014年の3月までは、主に岩手県の遠野市を拠点に沿岸部のボランティアをしていました。しかし、ガレキ撤去などの初期の活動は終了したため、ボランティア仲間が福島県南相馬市で活動していることを聞き、2014年4月から原町ベースにお世話になることにしました。

福島駅からバスで原町へ。途中人気（ひとけ）の全くないところが、原発事故で全村避難した飯舘村でした。テレビなどでしか見たことがない土地に初めて入ったのです。

原町ベースでの最初の活動は、各所の仮設住宅の集会所にうかがい、サロンという被災者の方々との交流でした。岩手では屋外活動が主でしたので、直接話をしたりゲームすることなど初めての体験でした。どう接していいのか戸惑いもありました。

数日後、事故のあった福島第一原発方面を案内していただけることになりました。当時は国道6号線の浪江町から富岡町の区間は許可を得た車両と人だけしか通行出来ず、内陸の二本松市・田村市・川内村などを經由して楡葉町のJヴィレッジや富岡町へ行きました。富岡駅は海に近く駅舎や周囲の家屋も津波で破壊された状態で、3年経っても当時のままというのが衝撃的でした。（続く）

カリタス南相馬 ボランティア 佐藤 英男



2014年当時の国道6号線の検問とJR富岡駅前

※2016年12月に「カリタス原町ベース」は「カリタス南相馬」に名称変更しました。

【事務局からのお知らせ】

CTVC 講演会「被災地から語る」ワークショップ 参加者募集

宮城県山元町では、東日本大震災の津波により多くの方々が犠牲になりました。毎年3月11日の夕方に沿岸部の花釜（はながま）区で行われる追悼行事には、地域住民や県内外のボランティアが粘土で作ったお地蔵様が並び、諸宗教の祈りが捧げられます。

今回の「被災地から語る」では、お地蔵様作りを始められた丹治陽子さんをお招きし、震災後に陶芸を始めたきっかけや地域での取り組みなどのお話をうかがいます。そして、3月11日に奉納するお地蔵様をご一緒に作ります。

皆様のご参加をお待ちしております。

カリタス南相馬でのワークショップの様子（2017年2月開催）



◆日時：2018年2月3日（土）14：00～16：30（13：30開場）

◆会場：フランシスカン・チャペル・センター 地下ホール
東京都港区六本木4-2-37
東京メトロ日比谷線・都営大江戸線「六本木駅」より徒歩3分

◆講師：丹治陽子さん（宮城県亘理郡山元町）

◆ワークショップ定員：20名

※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。
1月16日（火）に事務局よりご連絡いたします。

◆参加費：500円（材料費として）

◆申込方法：ワークショップ参加希望の方は①お名前、②ご所属、③ご連絡先をCTVC事務局までお知らせください。1月15日（月）締切

※年末年始休業期間中（12月28日～2018年1月4日）にお申込みいただいた場合は、1月5日（金）に受付の返信をいたします。

※開会中、会場内で陶芸作品等の展示を行います。ワークショップに参加されない方もご自由にご覧いただけます。ぜひご来場ください。

CTVC 福島ボラパック（宮代仮設住宅での活動）終了のご報告

2018年3月で供与期限となる宮代仮設住宅では、集会所の使用が12月までとなったため、12月9日のもちつき大会が最後のイベントとなりました。福島市内のカトリック松木町教会「愛の支援グループ」が沿岸部からの主に原発被災者の方々を支援するために避難所で開始し、仮設住宅で続けてきた「ふれあい茶の湯」は、160回目をもって最終回を迎えました。

CTVCも首都圏からワゴン車でボランティアを現地に送迎し共同でイベントを企画してきた「ボラパック」が146回を数えました。

宮代仮設住宅でのイベントはこれで終了となりましたが、今後は転出された方々を訪問し、年に1、2回は皆で集まり、互いに励ましあう時間をつくるという形で支援活動を続けていきます。

「愛の支援グループ」の皆様のご尽力とボラパックにご参加いただきました皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

CTVC事務局スタッフ一同



宮代仮設住宅での最初のボラパック
(2011年9月)

年末年始休業期間のお知らせ

CTVC事務局・カリタス南相馬は、下記の期間休業させていただきます。

CTVC事務局：2017年12月28日（木）～2018年1月4日（木）

カリタス南相馬：2017年12月29日（金）～2018年1月5日（金）

ご不便をおかけしますが、何卒よろしくお願いいたします。

ボランティアなど支援活動についてのお問い合わせ

CTVC事務局（受付時間：平日10時～17時）

電話 03-6721-1421 ファクス 03-6721-1422

E-mail tokyo@ctvc.jp URL <http://ctvc.jp/>

南相馬市でのボランティア・現地訪問についてのお問い合わせ

カリタス南相馬（受付時間：平日9時～17時）

住所 〒975-0006 福島県南相馬市原町区橋本町1-15

電話 0244-26-7718 ファクス 0244-26-8007

E-mail haramachi@ctvc.jp URL <http://caritas.ctvc.jp/>